4- I -12 4- I -12

4-1-12				
章		遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	上越新幹線・北陸新幹線を活用したアクセ スルートの周知・利用拡大
節	1. アクセス	ルートの整備・来訪者の誘導等 「	古类子片	
事業(施策)名		12 広域アクセスルートの広報促進	事業主体 関連団体	県観光企画課 北陸信越運輸局、佐渡地域振興局企画振興部、新 潟市観光推進課、長岡市観光企画課、上越市観光 交流振興課、佐渡市観光振興課、県観光協会、佐渡
事美	<b>美実施期間</b>	H28~R4		観光交流機構、佐渡汽船(株)
事	【事業目的】  ○ 上越新幹線と北陸新幹線を活用した周遊ルートの周知・利用拡大を図る。 【事業内容】  ○ 首都圏・関西圏から佐渡までのアクセスルートについて、パンフレット、チラシ、ホームページ等で			
業概要	の情報提供のほか、旅行代理店へのアプローチを行う。 【本計画終了時点のゴール】  〇 JR西日本等と連携し、周遊ルートの周知、旅行商品の造成・販促等を行い、誘客拡大を図る。 〇 国内候補選定等の好機を生かし、SNS等を活用した情報発信やオンラインツアーの実施といった 新たな手法による広報発信を行い、新型コロナの影響で減少している観光客数を回復させる。			
これまでの取組実績	【H28年度からR2年度までの取組実績】			
事業計画と実績	【R3年度計画】  ● 首都圏・関西圏等における観光商談会の実施  ● 交通事業者及び航空会社などと連携した情報発信  ● 首都圏・関西圏におけるアンテナショップを活用した情報発信の実施  ● 関西圏からの誘客促進を図るため、JR西日本や関西圏の旅行会社と連携したモニターツアーの実施  【R3年度実績】  ● 観光商談会(WEB含む)を通じた、旅行会社への観光コンテンツ情報の提供  ● JR西日本と連携した佐渡エリアを含む広告掲出(デジタルサイネージ等)やPeachと連携したウェブ広告の実施  ● 佐渡金銀山の魅力とともに、自然や歴史、文化を紹介するYouTube動画の作成・配信  ● JR西日本と連携した、旅行会社の現地視察(佐渡金銀山、選鉱場等)の実施  ● JR、JAL、ANA及び旅行会社と連携した関西発のモニターツアーの実施			
課題・今後の取組	【課題】	■ 周遊ルートのさらなる利用拡大を図るため信をしていくことが必要。 ■ 引き続き周知を図るため、SNS等を活用は引 ■ 引き続きJR西日本等との連携を中心に自周遊ルートの周知拡大を図る。 ■ SNS等を活用した情報発信やオンラインに行う。	したPRを実施 す都圏・関西園	していくことが必要。 圏からの旅行商品の造成、販促等を行い、
事業評価	【ゴールに対 〔 A ・〔E	3 · C 〕 活動が抑制される ◇ 旅行会社の現地社 販売がされた。	などして計画 見察の結果、何 スルートの魅 なり組んで行く	を渡金銀山を含む団体旅行商品の造成、 力向上を図り、旅行会社へのアプローチや

B:概ね予定どおり C:遅れている。